

ASEAN 月間企業動向レポート 2015年05月号

対前年比 5.5%減、全体でのシンガポールの比率が高かった5月。

コンサルティングと調査の(株)プログレス アンド パートナーズ(本社東京)は、アジア地域への日系企業の進出動向を提供する自社調査サービス『経済 ReleaseWatch@アジア進出企業版』(アジア地域へ進出を準備・検討している企業情報提供サービス、<https://progressap.sakura.ne.jp/asadv/>)を運営するにあたり、収集した日次データをもとに2015年05月の日系企業の ASEAN 諸国への設立・進出・提携活動集計報告のサマリーをリリースした※1。

調査項目

2015年05月(2015/05/02~2015/05/29間の集計)での ASEAN 各国への日系企業動向(ASEAN 企業動向として収集した事案592件)より、「法人の設立」、「現地への進出」、「現地企業との提携」※2 に関する案件を独自集計した。

該当国

東南アジア9ヶ国(ブルネイは除く)。

集計結果

先月5月度の1ヶ月間を対象とした、弊社の独自調査による集計の結果、日系企業の「法人設立」「進出」「提携」と判断できる活動の合計が、ASEAN 9ヶ国合計で102件となった。

例年5月はそれほど活動件数が活発ではないが、対前年比5.5%減と低調な動きとなった。

国別では、タイが24件でトップであった(以下、ベトナムが同数の19件、シンガポール13件、インドネシア12件、マレーシア11件、フィリピン9件、ミャンマー7件、カンボジア6件、ラオスが1件と続く)。

全体的には例年同様、合計件数の少ない月ではあるがタイが安定的な比率を維持している。そして全体的には、シンガポールへのサービス業のさらなる進出、カンボジアへの大手進出が比率的には目立った月となった。

図1 各国別日系企業動向

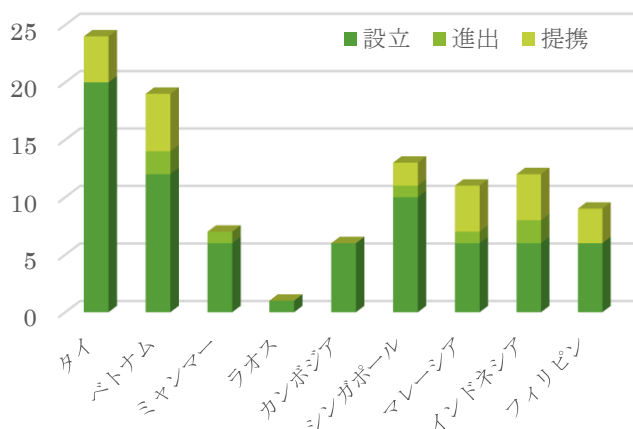


図2 各国別日系企業動向比率

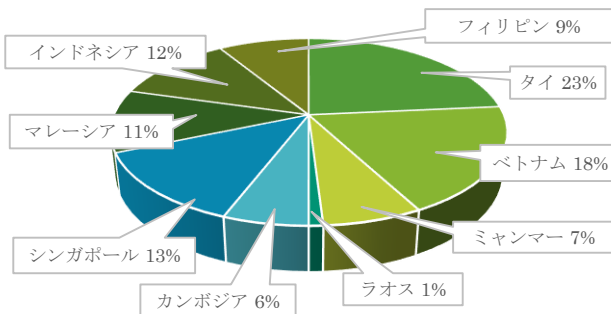
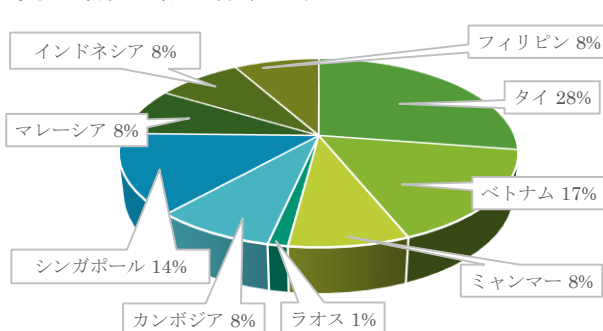


図3 各国別設立件数比率



※1 弊社の提供商品「経済 ReleaseWatch」を月次で集計・再構成した内容。

※2 当該事案発生日ではなく、情報を入手した日をもとに掲載。「設立」対象国に対し、新規に法人・駐在員事務所等を開設した件数。「進出」『設立』以外で、対象国に対し販売・開発・製造等の新たな活動をおこなった件数。「提携」現地企業と業務提携等をおこなった件数。

【本件に関するお問合せ先】 (株)プログレス アンド パートナーズ
 URL: <http://www.progressap.com> Email: release@progressap.com